

2024 大樹生命の現状 統合報告書



CONTENTS

トップメッセージ

トップメッセージ 2

価値創造

価値創造の歴史 6
大樹生命の強み 8
財務・非財務ハイライト 10
価値創造プロセス 12
サステナビリティ経営 14

価値創造のための戦略

中期経営計画 2026 16
お客さま本位の業務運営 18
気候変動への取組み 20
社会貢献に向けた取組み 23
お客さまサービス 26
個人保険 38
企業保険 42
資産運用 44

価値創造のための態勢

人的資本の強化に資する取組み 46
“人の大樹” プロジェクト 47
職員育成 48
営業職員育成 49
ダイバーシティ・エクイティ&
インクルージョン推進 50
健康経営への取組み 52
人権の尊重 54
コーポレート・ガバナンス 56
コンプライアンス態勢／リスク管理態勢 58
コンプライアンスへの取組み 58
お客さまに関する情報の保護について 60
リスク管理への取組み 61
取締役、監査役および執行役員 64

会社情報

貸借対照表／損益計算書 68
店舗網(営業拠点) 一覧 70
大樹生命の概要 71

トップメッセージ

価値創造

価値創造のための戦略

価値創造のための態勢

会社情報

創業者の想いととも に「いつの時代も、お客さまのためにあれ」

初代社長 団 琢磨が、国民に奉仕するという目的をもって創業時に掲げた価値観です。
大樹生命の「お客さま本位」の精神は、変わることなく誇りと伝統をもって受け継がれています。

【経営理念】

相互扶助の精神に基づく生命保険事業の本質を自覚し、その社会的責任を全うするため、
卓抜した創意とたくましい実践をもって盤石の経営基盤を確立し、
会社永遠の発展を期することを決意して、ここに経営理念を定める。

- 1. 社会の理解と信頼にこたえる経営を力強く推進し、国民生活の福祉向上に寄与する。
- 1. まごころと感謝の気持をもって、常に契約者に対する最善の奉仕に徹する。
- 1. 従業員の能力が最高に発揮できるようにつとめるとともに、その社会生活の安定向上をはかる。

社名に込めた想い

大地にしっかりと根を張り、晴れの日も雨の日もお客さまを守り、
よりよい、多くの人が集まってくる保険会社を目指します。

私たちは、経営理念・社名に込めた想いを実現するために、
大樹生命バリューを胸に、お客さま・仲間・社会のために行動します。

大樹生命バリュー

- 一、私たちは、常にお客さまの立場で考え、迅速・丁寧・誠実に行動します。
- 一、私たちは、互いの個性を尊重し、助け合い、高め合い、成長します。
- 一、私たちは、高い倫理観を持ち、よりよい社会の発展に向けて、挑戦し続けます。

編集方針

本統合報告書は、保険業法第111条および(一社)生命保険協会が定める開示基準に基づき作成したディスクロージャー資料です。編集にあたっては、国際統合報告評議会(IIRC)が提唱する「国際統合報告フレームワーク」を参照し、企業価値向上経営の更なる深化を目指した価値創造ストーリーを財務情報と非財務情報の観点から体系的にまとめたコミュニケーションツールとして作成しています。

報告対象期間

2023年4月1日～2024年3月31日
(一部対象期間外の情報も掲載しています)

報告対象組織

大樹生命保険株式会社

ディスクロージャー(情報開示)の充実

当社ホームページでは、本統合報告書および会社情報・財務情報を掲載しているほか、決算発表資料、各種ニュースリリース等の最新情報についてもご覧いただけます。
お客さまをはじめとしたステークホルダーの皆さまに、当社についての理解を深めていただけるよう、今後も内容の充実に努めてまいります。